

## 環境基本計画総合評価指標の計算方法

本編11ページ表1-3-2-2に示す、政策項目ごとの管理指標の評価点数の計算方法を以下に示します。  
 性質の異なる管理指標を統一して評価し、環境の状況変化や施策の進捗状況を直感的に把握できるようにするため、総合評価においては、各政策の管理指標による目標達成率を評価指標としています。

### 評価指標の計算方法

$$\text{目標達成率(\%)} = (\text{実績値} / \text{目標値}) \quad \text{※ただし、有効数字一桁で四捨五入}$$

個別の管理指標には、「目標を上回ることを目指す指標(例：再生可能エネルギー等導入量)」と、「目標値を下回ることを目指す指標(例：温室効果ガス年間排出量)」の2種類があります。

この2つの指標は、達成率の示す意味が異なるため、算出した達成率に点数を配点し、評価点を算出します。点数の配点方法は以下のとおりです。

【目標値を上回ることを目指す指標】		
達成状況	悪い状況 (目標未達成)	さらに良い状況
達成率	0%	100%
配点	0点	10点
		以上全て10点

目標値を上回ることを目指す指標については、達成率(0~100%)に応じて点数(0~10点)を当てはめます。達成率が100%を超える場合は、すべて10点とします。

【下回ることを目標とする指標：初期値の達成率を0として配点】		
達成状況	さらに良い状況	悪い状況 (目標未達成)
達成率	0%	(初期値の達成率)
配点	以下全て10点	0点

目標値を下回ることを目指す指標については、上記の計算式による各指標の達成率(数値が高いものほど目標値の達成度合いが低くなる)のうち、もっとも高い達成率から100%の間で点数を10点満点で案分し、100%を下回る場合は一律10点扱いとしています。

各政策項目及び全体の点数については、各指標の点数を平均し、算出することとしています。